



謹賀新年

岡山学習センター所長

岡 田 雅 夫



新年明けましておめでとうございます。

皆さんどんな正月をお迎えになりましたでしょうか。私は、岡山学習センターにお世話になって5回目の正月を、健康な体で迎えることができました。

さて、2016年は地震あり洪水あり、冬から突然夏になり、夏から突然冬になるなど、相変わらずの異常気象が続きました。社会に目を転じると、イギリスのEU離脱があり、大接戦のアメリカ大統領選挙で、予想外の候補が当選。お隣韓国でも、大統領が弾劾される。国内では、TVや新聞でニュースを見るのがいやになるような強行採決に次ぐ強行採決という国会の有様。首都東京では、豊洲市場、オリンピック問題と、挙げていけばきりがなほど異常な社会になりました。こうなると、異常なことが正常ということなのかも。いずれにしても、自然界を含めて大きな転換点を迎えているのかもしれない。私はそんな風を感じていますが皆さんはいかが？

こんな社会をどのように生きていけばいいのでしょうか？やはり学ぶほかないですね。この5年間、私は所長室でかなりの放送授業を見てきました。宇宙の話から地球の構造の話、化学の初歩から物理学。ある

いはイスラムの世界を垣間見、お隣の韓国や中国の歴史まで、放送大学の授業は、まことにすぐれたものばかりで、文字通り目からたくさんの鱗が落ちました。その結果、いま目の前で展開している異常な現象は、もちろん社会現象を含めて、これまでも地球が繰り返し経験してきたことであり、驚くにあたらないということに気がつきました。

また昨年秋には、ある学生さんのお世話で、無我の境地を経験された方との談話会があり、そこで学んだことで、それまで見えなかった世界が、まだうっすらとですが見えるようになりました。これも学習センターをもつ放送大学というシステムの素晴らしいところ。

こんな経験をした私は、とてもすっきりした気持ちで新年を迎えることができました。

2017年は私にとって、放送大学岡山学習センターでの最後の年になります。年頭に当たって、皆さんと一緒に楽しい学びを続け、この困難な時代をしっかりと生き抜いてゆくことを決意しています。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

contents

新年挨拶	1
放送授業・オンライン授業について	2
次学期の面接授業の科目登録申請について	3
オンライン授業の科目登録を検討されている方へ	3
室外貸出停止と閉室について	3
行事予定	4
第30回赤レンガフォーラム	4
行事報告	4

退任教員からのごあいさつ	5
文化祭	6
学生旅行	6
新入生のための「みんなで学ぶ」プロジェクト	7
金曜会について	7
同窓会の役割	7
スケジュール	8

放送授業・オンライン授業について

教務からのお知らせ

平成28年度第2学期1月から3月までの 放送授業学習スケジュールをお知らせします。

放送授業について、1月から3月までの学習スケジュールをお知らせします。
チェック欄を設けていますので、確認作業にご活用ください。



1
月

☐ 通信指導の結果返送と試験通知(受験票)

【添削結果返送時期】：12月末頃

【試験通知(受験票)送付時期】：1月中旬

* 添削結果と試験通知(受験票)の到着が前後することがあります。

* 受験票が、1月13日(金)までに届かない場合は、大学本部(TEL: 043-276-5111(総合受付))に連絡してください。

『学生生活の葉』
(学部:P.67~)
(大学院:P.62~)

☐ 集中放送授業期間(授業番組の再放送など1月21日(土)~3月31日(金))

☐ 単位認定試験

【単位認定試験日】：1月20日(金)~1月29日(日)

放送授業を科目登録し、通信指導の合格により受験資格を得た方は、単位認定試験を受験することができます。

出題範囲：第1回から第15回までの放送授業、印刷教材、通信指導問題、自習型問題の範囲です。

出題形式：試験の約1か月前に各学習センターに掲示、また、キャンパスネットワークホームページに掲載。
受験票送付時にも併せて通知します。(科目によって、択一式、記述式、併用式+記述式があり、印刷教材の持ち込みが認められることがあります。)

試験日時・試験会場(試験室名)：単位認定試験通知(受験票)に記載されています。

(試験日時は、『授業科目案内』でも確認できます。教養学部P.108~109 大学院P.40)

試験当日必要なもの：単位認定試験通知(受験票)と学生証、筆記用具(HBの黒鉛筆、シャープペンシル不可)、必携指定のあるもの(電卓・辞書など)

『学生生活の葉』
(学部:P.67~)
(大学院:P.62~)

2
月

☐ 成績通知

【成績通知時期】：2月下旬

「成績通知書」によって通知します。また、システムWAKABAの「履修成績照会」でも確認できます。単位認定試験とオンライン授業における成績の評価は、成績の優れている順に④(100~90点)、A(89~80点)、B(79~70点)、C(69~60点)、D(59~50点)、E(49~0点)の6区分で行い、C以上が合格です。この通知書には、面接授業の成績も記載されています。評価は、合(単位を認定する)、否(単位を認定しない)の2区分です。

『学生生活の葉』
(学部:P.74~)
(大学院:P.69~)

☐ 次学期の科目登録申請

■ 来年度、卒業研究履修可となった方も、
科目登録申請が必要です。

『学生生活の葉』
(学部:P.60~)
(大学院:P.55~)

次学期に履修する授業科目は、前学期中に科目登録することになっています。

①「科目登録申請票」を大学本部に郵送する方法と、②「システムWAKABA」(インターネット)で科目登録申請する方法があります。どちらか1つの方法で申請してください。重複申請のないようお願いいたします。

【科目登録申請時期】

①(郵送)

「科目登録申請票」による申請期間：2月13日(月)~2月27日(月) 大学本部必着

* 郵送の場合、いったん受け付けた申請内容は、追加、変更、取り消しはできません。

②(インターネット)

「システムWAKABA」による申請期間：2月13日(月) 9:00~2月28日(火) 24:00

* インターネットの場合、追加、一部取消は可能です。すべての科目を取り消すことはできません。

* 科目登録申請の後、「科目登録決定通知書」が送付されます。

この通知書には、放送授業とオンライン授業と面接授業の履修可能科目について記載されています。
通知書に記載されている授業料を、所定の期日までに必ず納入してください。

* 「科目登録決定通知書」が3月14日(火)になっても到着しない場合、あるいは紛失した場合は
大学本部(TEL: 043-276-5111(総合受付))にお問い合わせください。

3
月

次学期の 面接授業の科目登録申請について

『学生生活の葉』
(学 部:P.61～)

【次学期に学籍のある方】

前ページにある「次学期の科目登録申請」と同時に行ってください。

【今学期で学籍が終了し、継続入学をお考えの方】

2月13日(月)9:00～2月28日(火)24:00に、システムWAKABA(インターネット)で継続入学の出願を行い、同時に面接授業科目登録を行ってください。

ただし、面接授業のみの登録はできません。放送授業またはオンライン授業を1科目以上登録してください。

オンライン授業の科目登録を検討されている方へ

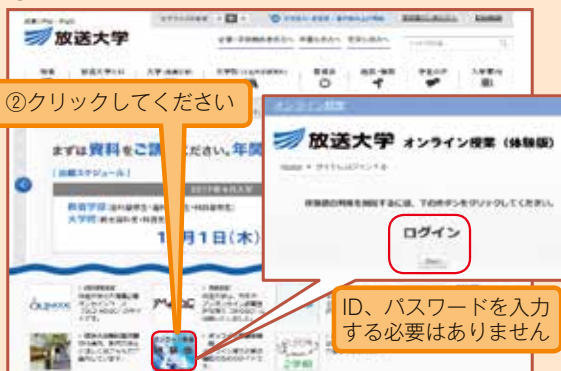
科目登録前に「オンライン授業体験版」を使って確認をお願いします。

「オンライン授業体験版」では、授業の概要、学習方法、課題(小テスト、レポート、ディスカッション)の提出方法を体験できます。また、「PCスキル・PC環境チェック」で、受講に必要なパソコン環境が整っているかを確認してください。

■オンライン授業体験版の閲覧方法■

①放送大学トップページ → 画面一番下までスクロール

②クリックしてください



③オンライン授業体験版



※必ず、『授業科目案内』で受講科目の講義概要をご確認ください。

●オンライン授業はすべての学習をオンライン上で行います。

①教材、課題等について

講義映像で講師の授業を視聴します。講義ノート・資料、ワークシート等で学習を進めます。また、理解度を確認するための課題として、小テスト、レポート、ディスカッションなどがあります。

②通信指導、単位認定試験について

以下の科目のみ、通信指導と単位認定試験があります。(通信指導の提出は、WEBでの提出のみです。)

- ・「幼児理解の理論及び方法(15)」
- ・「教育課程の意義及び編成の方法(15)」
- ・「小学校外国語教育教授基礎論(17)」

③成績評価、単位数について

成績評価は、AからEまでの6区分で行い、C以上が合格です。1単位(全8回)の科目と、2単位(全15回)の科目があります。

詳細はHPをご覧ください。

http://www.ouj.ac.jp/hp/special/article/20151201_01.html

室外貸出停止と閉室について

図書からのお知らせ

①図書・放送教材の室外貸出受付は単位認定試験の2週間前から停止します。

【大学院】 1月6日(金)～ 1月31日(火)

【学部】 1月8日(日)～ 1月31日(火)

・室内では視聴できます。

②教材の入替え作業の為、視聴学習室・図書室を利用することができません。

3月22日(水)～ 3月31日(金)

行事予定

公開講演会のご案内

(各講演会、入場無料・申し込み不要)

日時：1月7日(土) 14:00~15:30

場所：赤磐市立中央図書館

講師：岡山学習センター客員教授 上浦 洋一先生

演題：「医療用物理学入門ーがん検診・治療への応用ー」

日時：2月5日(日) 13:30~15:00

場所：津山市立図書館

講師：岡山学習センター客員教授 酒井 貴志先生

演題：「健康に必要な油、必須脂肪酸とは何か」

日時：2月12日(日) 14:00~15:30

場所：和気町学びの館サエスタ

講師：岡山商科大学教授・岡山学習センター

客員教授 栗屋 剛先生

演題：「実践的の死生論講座ーいかに生き、いかに死ぬかー」

日時：2月26日(日) 14:00~15:30

場所：備前市市民センター

講師：岡山学習センター客員教授 磯部 作先生

演題：「海ゴミ問題の実態と解決への課題ー海ゴミから社会をみるー」

第30回赤レンガフォーラム

日時：平成27年2月18日(土) 13:30~

(入場無料・申し込み不要)

場所：岡山学習センター6階 講義室

内容：第1部 特別講演会

講師：栗屋 剛先生

「自分の死とどう向き合うか」

第2部 学生発表

発表者：納所 裕美子

「鹿鳴館建築を中心に活躍した女性達について研究する」

学生発表

発表者：福政 友夫「タイトル未定」

★フォーラム終了後、懇親会をいたします。(会費制・要申し込み)

★どなたでもご参加いただけます。お誘い合わせの上お越しください。

行事報告

場所：ライフパーク倉敷 視聴覚ホール

日時：平成28年10月22日(土) 14:00~15:30

講師：岡山学習センター客員教授 三浦 健志先生

演題：「岡山県南部の気象環境ー温暖化というけれどー」

場所：瀬戸内市民図書館

日時：平成28年11月6日(日) 14:00~15:30

講師：放送大学教授 吉田 光男先生

演題：「朝鮮通信使と牛窓ー近世の瀬戸内市は世界に向かって開かれていたー」

場所：瀬戸内市民図書館

日時：平成28年11月26日(土) 14:00~15:30

講師：岡山学習センター所長 岡田 雅夫先生

演題：「法と文化ー夫婦別姓を考える」

場所：岡山県立図書館

日時：平成28年12月10日(土) 13:30~15:00

講師：岡山学習センター客員准教授 服部 美佳先生

演題：「クリスマスソングと英語」



退任教員からのごあいさつ

放送大学で学んだこと



岡山学習センター客員教員

酒井 貴志

放送大学での5年が経過し、退任の時を迎えました。この5年間は私にとっても大変大きな学びの時でした。特に、放送大学の特別セミナーでの講義は私にとって大変有意義でした。聴講者が幅広い年齢である上、これまで化学とは無縁または苦手でしたという方々が多くおられる一方、化学を専門としてきた方もおられる中で、皆様が講義に興味をもって頂くためにはいろいろな工夫が必要でした。そのために、化学の基本事項を分かりやすく、また、教科書にないような歴史的、人物的な背景も含めて解説し、それらを生活や健康と結び付けて興味を持って頂くような講義としました。また、自然環境や季節の変化、ノーベル賞などその時々身の回りの変化や新聞上での話題などを化学的な側面から解説して来しました。そのための資料作成を通して私自身が多くを学びました。米国のある有名な物理学者が、「私は物理が苦手でした。」という意見に対して、「それはあなたの責任でなく良い物理の教師に出会わなかったからです。」と答えられたのを聞いて、私の講義はどうかといつも反省していました。

放送大学は「生涯学習」の場であり、また、これからの生涯を通して考えて行きたい課題を見つける場でもあります。自然科学の分野は、教科書には分かっているように書かれていても、本当は分かっていること、不思議なことがいっぱいあります。宇宙や生命はどのように始まったのか、地球にはなぜ多くの生き物がいるのか、動物や植物の多様性や協力の謎、花はなぜ美しいのか、紅葉はなぜ美しくなるのか、生物はなぜ子孫を残すのかなどなど、化学の講義をしながらいろいろな興味や謎が湧いてきました。新幹線の速さで急ぐ旅をしていた現役時代には見えなかった景色が、ローカル線に乗り換えた今はしっかりと印象深く見えるようになって来たのです。これからの生涯を通してこれらの謎にゆっくりと目を向けて行けたら楽しいでしょう。

この5年間の放送大学での生活の中で多くの皆様からご支援を頂いたことを深く感謝致します。また、最後になりました皆様のご健勝と放送大学のさらなるご発展をお祈りしています

放送大学は「生涯学習」の場であり、また、これからの生涯を通して考えて行きたい課題を見つける場でもあります。自然科学の分野は、教科書には分かっているように書かれていても、本当は分かっていること、不思議なことがいっぱいあります。宇宙や生命はどのように始まったのか、地球にはなぜ多くの生き物がいるのか、動物や植物の多様性や協力の謎、花はなぜ美しいのか、紅葉はなぜ美しくなるのか、生物はなぜ子孫を残すのかなどなど、化学の講義をしながらいろいろな興味や謎が湧いてきました。新幹線の速さで急ぐ旅をしていた現役時代には見えなかった景色が、ローカル線に乗り換えた今はしっかりと印象深く見えるようになって来たのです。これからの生涯を通してこれらの謎にゆっくりと目を向けて行けたら楽しいでしょう。

退任に向けて



岡山学習センター客員教員

榎田 正治

岡山大学を定年退職後、4年間、放送大学岡山学習センターに客員教員として務めさせていただきました。授業紹介のパンフには「植物の知恵と人間の知恵とを融合させた生活科学を－知る・使う・伝える－の3点から楽しく学んでみませんか」と記しました。私の専門分野である園芸学は「理論と実践」を中心に据えておりますが、放送大学では、まず実践、理論は後付けという形で面接授業や特別セミナーをやってきました。身近な植物（野菜）を分かりやすく伝えるためには、形あるものから入っていくのが良いと思ったからです。とりわけ特別セミナーでは、タマ

ネギやパパイアについて苗の段階から学生諸氏に栽培を勧め、私個人も並行して借用地で栽培を行い、その生育状況を写真におさめては学生の質問に答えてきました。また、年12回、月々の代表的な花、野菜、果樹のいずれかを数枚のスライドで示し身近な植物の面白さ不思議さについて話してきましたが、このセミナーの準備が次なる撮影に向けて私を駆り立ててくれました。これは自身の健康にも大変役に立つものとなりました。放送大学は学ぶ者、教える者にとってよき出会いの場であります。これを機に放送大学の理念の一つである「終生の学び」を今後とも実践されますよう心より祈念いたします。最後に、1800年代の儒学者、佐藤一斎「言志晩録」の一節を紹介して私の退任の挨拶とさせていただきます。

少にして学べば、則ち壮にして為す事あり

壮にして学べば、則ち老いて衰えず

老いて学べば、則ち死して朽ちず

退任のご挨拶



岡山学習センター客員准教授

服部 美佳

皆さんにお会いしてから早や5年が過ぎました。人間は一生のうちにこの地球上で出会える人の数が限られている、とどこかで読んだことをよく思い出しますが、所長、事務長、職員の皆さんを始め、お一人お一人の学生さん方との「出会い」が何よりも私の宝となりました。それぞれの思い出がとても懐かしく、温かく、楽しい時間だったことを大変あ

りがたく思います。職員の皆様にはいつもたくさん助けていただきました。学生の方々には、懸命に学んでおられる姿に刺激をいっぱいいただきました。いつも皆様から何かを学ばせていただいていた自分はなんて幸せ者だろうと思います。このかけがえのない出会いに心から感謝いたします。どうかいつまでも夢を大きく持ち続けてください。人と比べず、自分の成長にフォーカスしつつ、そのプロセスを楽しんでください。放送大学での学びの毎日が真珠の一粒一粒のように輝いていますように・・・愛と喜びと笑いに満ちた日々でありますように！またきつとどこかでお会いできますね。

You never know how much I miss you all. Farewell!

文化祭

今年の岡山学習センターの大学祭は、去年と同様津島祭とは別日の11月3日文化の日に行われました。

出展クラブは、中国語クラブ、科学わくわくクラブ、日常の心理クラブ、パソコンクラブ、文学クラブ、俳句クラブ、音楽同好会でした。

各クラブの皆さんは準備から片づけまで本当にお疲れ様でした。

来年は、学内外からもっと多くの参加者に来ていただけるよう、代表者達で検討しています。皆さん来年も大学祭を楽しみにしててくださいね。



学生旅行

南へ

天気は危ぶまれたが回復し、旅行日和になった。豊浜サービスエリアでの休憩を挟む片道3時間弱のバス。憶えられないけど一人ずつのPRを聴いて互いの距離も近づく。県立文学館そばの駐車場で降り、追手門から板垣退助像の前に出て記念撮影。まっすぐルートで高知城天守閣へ。本丸の建造物全てが残され、書院造の風格を味わえる。

屋台村のひろめ市場（弘人屋敷に由来）へいきわすれたのが惜しい。土佐御苑で名物、鰹のタ、キを含む上品な食事。そのあとお土産にガーゼマフラーを買う。

狭すぎる道をバスが巧みに登る。駐車場をジャン

教養学部 人間と文化 須見 敦

パー着ずに出てみれば、まだ寒かった。6haあるという植物園の正門から、木のぬくもりあふれる本館に。園内に出たら植物名のパネルが愕くほどあり何時間でも見たい。ちょうど「牧野富太郎の植物図」展の期間（～17年1月9日）で、比類なき精密図を一べつできた。正方形に張った3カ処の雨水、展示館の脇に出てコケの匂いをかぐ。熱帯の夢を垣間みせる温室でシダの木へゴを知る。

竹林寺では夢窓疎石の庭や、不思議なモダン・スペースをのぞけた。冥途を彷彿とさせる通路の奥で待つ鏡の水面。鮮やかな紅葉の名残を脇に、駆け足で駐車場へ。

研修旅行に参加して

23日岡山学習センターは恒例の研修旅行。私の知る限り今年で16回目を数える。中国地方西は広島県の端宮島、北は鳥取県のジオパーク浦富海岸地域、西は神戸の白鶴美術館。南は四国で、高知は今回2回目となる。前は坂本龍馬の里を訪ねたが今回は高知県立牧野植物園がメインで高知城と31番札所五台山竹林寺を訪ねた。

岡山学習センターを8時に46人の老若男女の学生を乗せて出発したバスは山陽自動車道から瀬戸自動車道を経て高松自動車道、高知自動車道を経由して10時半に高知城に着いた。

広い城内の散策はかなりの健康コースで歩幅が合わない石段は後期高齢者には難関だった。現存天守閣のあるお城は全国に12城とか。うち4つのお城は四国にあるそう。その天守からの市内一望は石段の疲れをいやすには十分の展望だった。時間を気にしながら駐車場へ急いだけど2分遅刻した。お食事は懐石料理で「炊き合わせ」の煮物、刺身は厚切りの鰹で心地よくお腹を満たし牧野植物園に出発した。1時半に植物園に到着。本日案内をして頂く稲垣さん（間違っていないかな？）が正門でお待ちいただいていた。南門の温室まで1時間30分ばかりの案内は普段目にしていても気に留めない雑草にも名前がついていて、多くの草木に

教養学部 自然と環境 宗広 兼一

は名札がつけられていた。

残り時間が少なくなって竹林寺にお参りした。本堂には「日本三文殊」の一つの文殊菩薩が祀っている。自分ではないが学生に籍を置くものとしてはぜひお参りしておきたく老体に鞭打ち石段を駆け上った。五重塔も周りのモミジの赤に一層朱色を際立たせていた。心地の良い疲れをバスのシートに委ね一行は高知を後に岡山の帰路に着いた。

今年も事務所のお世話になって、旅行委員の皆様の素敵な企画に感謝してお礼申し上げます。



新入生のための「みんなで学ぶ」プロジェクト

教養学部 人間と文化 脇本 篤子

長年放送大学の学びを続けているうちに、思うところがありまた学生相談員に任じられたこともあって、佐々木陽子(全科生)さんと私は「毎月1回岡山学習センターに集い、それぞれの進捗状況を話し合い、問題解決に取り組みながら、学びを深める学習会」を2013年4月に立ち上げた。当初は、授業科目の選び方・最短で卒業する方法・卒論のことなど質問も多く、サポートしてくれる学友たちと手分けして、学生目線での懇切丁寧な回答を心掛けた。暫くして気が付くと毎回必ず参加してくださるメンバーが増えている。その人たちと聞きたいことがあってその月だけ参加する人たちを含めて、「この科目を学ぶ楽しさ」「私の勉強法」「ノートの取り方」「面接授業のレポートの書き方」「記述式テストの対策や過去問のこと」など、一人一人の思いのたけを語り、またお互いによいところを真似る勉強法を続けるうちに、ある時成績が向上していくことに気づく。学びの視野が広くなり入学時には思いもよらなかった科目を熱心に学ぶ自分を発見することもしばしばだと口々に話すのを聞きながら、放送大学が教養学部であることを皆で心から喜ぶ。こうしてメンバーたちは学びの中から考えたこと、感動したこと、講師の素晴らしさなどを語り、聞いてくれる相手を持つことで、さらに確かな手ごたえを得る。そして自分の考えや思いを論文にまとめたいと願うようになるので、すでに論文を書きあげた先輩を招き体験を話してもらう。こうした企画は他にも行い、例えば、レポートの書き方(酒井指導教官)・コース変更の解説(教

務担当職員)や岡山大学主催の学術講演会への参加、広く学生のみなさんに呼び掛けて、お勧め科目ベスト3のワールドカフェ、卒業祝賀会など。学べば学ぶほど深いゆえに、いまこそ大人の学びをと愉しく追求するこのプロジェクトは、これまでの受験期を含めての学びがもはや懐かしい思い出にしか過ぎない。お昼は毎回学生食堂で、テーブルを囲んでわいわいと食べ午後からはコーヒーを飲みつつ、午前中の話したりなかったこととか、ボランティア活動のこと、介護の悩み、地域活動の難しさなどさまざまな話題を話しあう。迷ったときは放送大学でひたすら学ぶ、それがみんなの合言葉、面接授業の宿の取り方も相談すれば誰かが解決の船を出してくれる、この安心感とありがたさはかけがえがない。

最近、この学習センターで、「卒論を学ぶ」あるいは「数学をともに学ぶ」などの集まりが生まれてきている。まさに画期的で感動的、学生たちがお互いに教えあい、真摯に学びあうところに健全で良質の知性が誕生すると確信するとともにその期待は大である。



金曜会について

29年度の卒業研究サークルです。月1回の金曜日に集まっています。テーマも年齢もいろいろな「文殊の智恵」の2倍の6人がメンバーです。研究が初めての3人、2回目の2人、4回目の1人が、「切瑳琢磨」し、「喜怒哀楽」を共にし、「艱難辛苦」をものともせず、「七転八起」で取り組み中です。「汝自身を知る」ために自己挑戦し、29年11月上旬の報告書提出のゴールまで「七難八苦」の海を「紆余曲折」を経て「自律自律号」は港を離れ2ヶ月助け合って航海中です。素晴らしい指導者も決定し、期限に間に合うように、また「碎琢同時」の喜びに向かって、北極星をめあてに2ヶ月前に出航しました。「順風満帆」の日ばかりはないでしょうが、6人の仲間の絆に結ばれ、ぶじ自分の目的地も港に到着できることを夢んでいます。

時代は奈良時代から現代、地理的には、イギリス、イスラ

教養学部 社会と産業 浅田 昌古

エル、中国、朝鮮半島、奈良、島根、鳥取などと時空を超えて、フィールドワークや文献調査と格闘中です。各自の指導教官と仲間の「一期一会」の恵みを研究に仕上げ、大切な遺産になればと思っています。どこかで誰かのお役に立つ研究になれば、嬉しいことです。放送大学の岡田センター長、スタッフの方たち、学友の皆様、どうぞ灯台の明るい光のように、見守っててください。



同窓会の役割

同窓会は社会と学生の架け橋でもあり、世代を越えた交流の場を提供する場とも考えられます。ですが、放送大学においては、学生の中にも社会人がいて、同窓会員の中にも学生がいるという不思議な状況があります。そうした環境で同窓会に求められるものは、必然的に他の大学とは違ってくるのではないのでしょうか。

私が同窓会に入った時、同窓会が一つのサークルのように感じるほど、岡山学習センターや在学生との近い距離を感じ

岡山学習センター同窓会 馬場 祐子

ました。それは考えようによると、同窓会が学生支援や学習センターの活動への協力に密接に行える環境が整っているとも言えます。

通信教育の特性を踏まえ、生涯教育という観点から、卒業後もまた、学びとの繋がりを感じられる場となり、もちろん放送大学を卒業した人たちの集まりとして、学生活動のサポートができ、放送大学の興隆の一端を担う存在でありたいと思います。

スケジュール

	月	火	水	木	金	土	日
1 JAN.							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

6日(金) 図書・教材 室外貸出停止開始 (大学院)
 8日(日) 図書・教材 室外貸出停止開始 (学部)
 14日(土) 15日(日) 大学入試センター試験 臨時閉所
 16日(月) 開所
 20日(金)～22日(日)、24日(火)～26日(木)、28日(土)
 29日(日) 単位認定試験
 31日(火) 臨時閉所日

January

	月	火	水	木	金	土	日
2 FEB.			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28					

13日(月) 第1学期科目登録申請受付開始
 18日(土) 赤レンガフォーラム
 21日(火) 教員免許更新講習 受講確認入力期限
 25日(土) 岡山大学一般入試前期日程 臨時閉所
 27日(月) 第1学期科目登録申請受付締切
 (郵送*本部必着)
 28日(火) 第1学期科目登録申請受付締切(WE B)
 第1学期学生募集受付締切 (第1回)

February

	月	火	水	木	金	土	日
3 MAR.			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

1日(水) 第1学期学生募集受付開始 (第2回)
 (～3月中旬)
 4日(土) 教員免許更新講習 修了認定試験
 5日(日) 停電
 12日(日) 岡山大学一般試験 (後期日程)
 25日(土) 平成28年度 学位記授与式
 (NHKホール)
 26日(日) 第2学期 卒業証書・学位記伝達式
 第1学期 入学者の集い

March

※カレンダーの 部分は閉所日です。

■ 岡山学習センターの開所時間について

- ・通常は月曜日と祝日を除く、火曜日から金曜日の午前10時から午後6時30分までです。
 なお、10月1日より土・日曜日の開所時間が午前9時30分から午後6時までになりました。
- ・単位認定試験期間は午前9時から午後7時までです。
- ・閉所日は月曜日、祝日、年末年始、その他所長が特に必要と認める日です。

放送大学岡山学習センター 〒700-0082 岡山市北区津島中3-1-1 (岡山大学津島キャンパス内)
 TEL : 086-254-9240 FAX : 086-254-9286 e-mail : okayama-sc@ouj.ac.jp

HP : 岡山学習センター 検索 またはQRコード

